

平成 31 年 3 月 1 日(金)19:00~20:30 ユートピアくびき希望館  
上越医師会 上越地域在宅医療推進センター主催医療介護従事者連携研修会

「地域医療における薬剤管理について」  
～頸北・東頸地区の医療・介護に携わる仲間と語ろう！～ 開催報告

参加人数 62 名

職種内訳	医師	1 名	薬剤師	12 名
	看護師	5 名(退院調整看護師 2 名含む)		
	保健師	1 名	社会福祉士	8 名
	居宅介護支援専門員	29 名	介護員	3 名
	生活相談員	2 名	総務課	1 名

開会挨拶 上越医師会介護保険部副担当理事 内山一晃先生



頸北・東頸地区で初めて行う多職種連携研修会で、たくさんの参加があり驚いている。今回は「薬剤管理について」をテーマにしているが、繰り返しこのような研修会が開催され、顔の見える関係づくりが進み、多職種連携に繋がることを願っている。旨の挨拶をされた。

講演 1 「在宅医療に関わる薬剤師の役割」

上越薬剤師会在宅担当理事 柴又良太 様

具体的な薬剤師の役割と耳寄り情報

- ①医師が訪問していなくても訪問できる
  - ②調剤した薬局が訪問できる
  - ③院内や他薬局のお薬を整理できる
- など、役立つ情報を提供して頂いた。



講演 2 「ケアマネとして、薬剤管理について事例を通して考える」

上越地域居宅介護支援事業所推進協議会会長  
横田麻里子 様

事例を通して、医療職の介入によって介護職の困りごとには、「原因」と「理由」があることに気づかされた。

「おや？」と思ったら専門職に知恵を借りることの重要性を話された。



### グループワーク（偶数 G に発表してもらった）

- ・1 グループ 6~7 人で 9 グループに分かれて 45 分間話し合いをした。



- ・発表項目 ①明日から実践しようと思うこと  
②自職種の連携課題



### アンケート記入

#### 閉会の挨拶 在宅医療推進センター

貴地域で繰り返しこのような研修会が開催されるように支援していきたい。

### 私見・問題点等

活発な意見交換・情報共有がされた。また多職種の役割を知ることが優先事項と考える。貴地域での研修会の継続のためには「地域包括支援センター」の活躍に期待するところが大きい。次年度は、包括支援センターを中心に同研修会が実施できるように支援していきたい。

